

1

高压受電設備

目次 P.36

EO キュービクル(経済タイプ) P.38

EO キュービクル(汎用タイプ) P.44

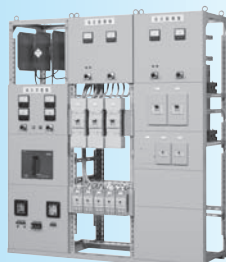
EO 認定・推奨キュービクル P.48

EO K形キュービクル P.51

※「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」に基づく対応化製品

EO マルチパネル 高压盤・低压盤 P.52

EO 高機能製品 P.54



目次



EO キュービクル(経済タイプ)
RM・PS・PW・PD形……………P.38～43



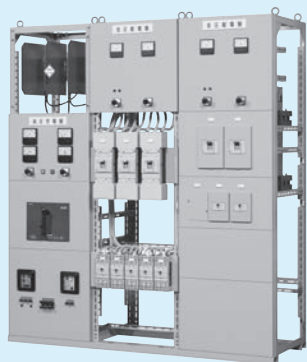
EO キュービクル(汎用タイプ)
H形(屋外用・屋内用)/P形(屋外用・屋内用)
H形(ステンレス製屋外用)/P形(ステンレス製屋外用)
……………P.44～47



EO 認定キュービクル……………P.48・49
EO 推奨キュービクル……………P.50



EO K形キュービクル……………P.51



EO マルチパネル 高圧盤……………P.52
EO マルチパネル 低圧盤……………P.53

安全にご使用していただくために

選定に際して

⚠ 警告

人身事故、火災事故等の原因となります

1. 使用する回路条件とカタログに記載の性能をよく比較・検討し、間違いのないよう選定してください。

回路方式

一次側電圧	—	6600V	3相3線式
二次側電圧	動力系統	200V	3相3線式
	電灯系統	100/200V	単相3線式
周波数	50Hz又は60Hz		

2. 定格容量は収容変圧器容量をご確認ください。

⚠ 注意

発熱による火災及び電気機器損傷の原因となります

1. 避雷器は取付けておりません。必要な場合はご指示ください。
2. 各変圧器一次側の開閉器を必要とする場合は対応する機種を選定してください。
3. 高圧地絡継電器付を必要とする場合は対応する機種を選定してください。

施工に際して

⚠ 警告

人身事故、火災事故等の原因となります

1. 電源を接続する場合の各相は正しく接続してください。相を間違えると異常電圧発生の原因となります。
2. 導電部の接続ねじは適正な締付トルク範囲内で確実に締付けてください。また輸送などで接続ねじが緩む場合があります。必ず増締を行ってください。発熱による火災の原因となります。但し、機器に指定値のあるものはそれに従ってください。
3. 機器及び端子へ電線を接続する場合は通電電流に適合した電線を使用してください。また圧着端子の使用できない端子には2本以上の電線を接続しないでください。発熱による火災の原因となります。
4. 圧着端子、圧着工具はJIS指定メーカーの物を使用してください。発熱による火災の原因となります。

⚠ 注意

発熱による火災及び電気機器損傷の原因となります

1. キュービクル設置用基礎は水平になるようにし、排水が行える構造としてください。
2. キュービクルの固定は指定の基礎ボルトで確実に固定してください。
3. キュービクルは容易に操作、点検のできる保守スペースのとれる場所に設置してください。性能、機能を損なうことがあります。
4. 高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃など異常な環境の場所を避けてください。
5. 一次電圧、二次電圧の値の確認をしてください。誤ると電気機器を損傷します。

◆お願い 「取扱説明書、施工説明書」は商品に同梱しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。

EO キュービクル (経済タイプ)

【受電方式：PF・S形】

キュービクル (経済タイプ)

EOキュービクル (経済タイプ) は、総設備容量300kVA以下 (ただし、バンク容量1φ100kVA・3φ200kVA以下) の高圧受電設備を対象に品番化し、標準機器を採用した経済的な製品としてご提供するもので、主機能は下記によります。

概要



PS-2

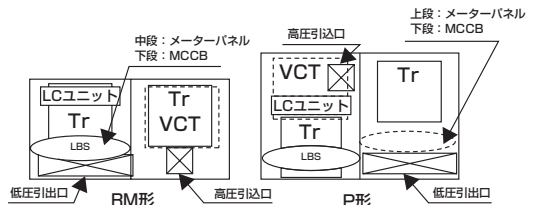
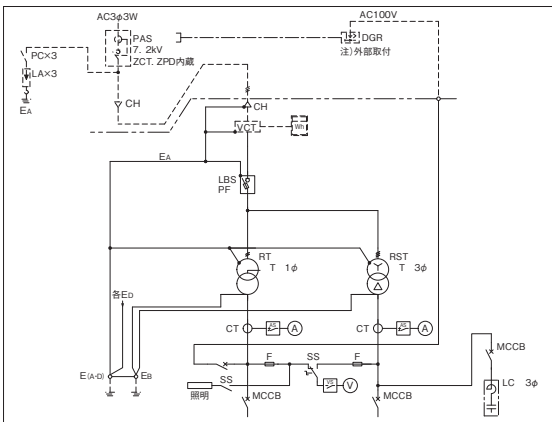
- 1) 電気的性能は「電気設備技術基準」「高圧受電設備規程」「JIS C 4620 : 2018」を拠り所とした弊社仕様に基づく製品です。
- 2) 主要機器は、JIS・JEM準拠品のうち弊社が選定したものです。
- 3) 受電設備は、PF・S形受電方式によるキュービクル式タイプで、下記によります。
 - a) 進相コンデンサ設備は、高圧コンデンサ (6%の直列リアクトル付) 設備と低圧コンデンサ (6%の直列リアクトル付) 設備のものがああります。
 - b) 低圧コンデンサ (6%の直列リアクトル付) 設備は、動力変圧器の二次側に設置し、高調波障害防止対策のほか、力率改善による変圧器の有効利用ができます。
 - c) 直列リアクトルは警報接点付で、過熱警報表示灯付です。また、外部警報用 (無電圧接点) 端子を設けています。 (別途警報盤の設置を推奨します。)
 - d) 高圧側配線は、KIPとします。
 - e) 低圧側フィーダー用遮断器は表面接続形、配線はHIVとします。
 - f) 低圧側フィーダー用遮断器の定格遮断電流値は、変圧器容量により「JIS C 4620 : 2018」解説表に従い、選定しています。
- 4) 塗装は十分な防錆処理を施し、耐候・耐塩性に優れた粉体塗装によるもので、標準塗装色はナイガイベージュ色 (日塗工 L25-70B, マンセル 5Y7/1) とします。

低圧 LC ユニット

〈VCT 収容タイプ〉

※ VCT 外部設置タイプは、箱体サイズ・配置等が変わる場合がございます。別途お問い合わせください。

PCなし 結線図 例) GRなし



簡易機器配置図 (一例)

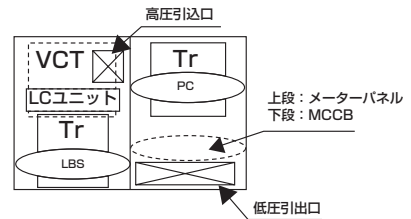
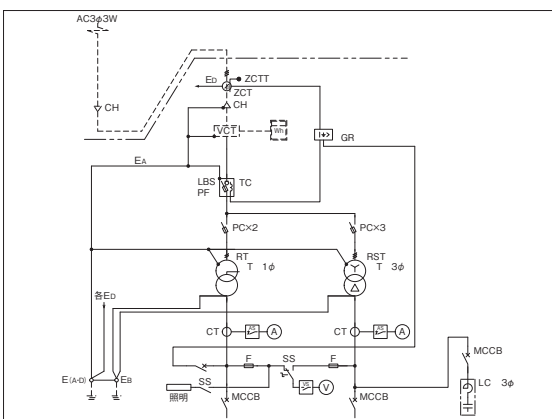
◆変圧器容量別 箱体選定表

→各箱体サイズは、P.40・41 をご参照ください。

3φ	1φ	10	20	30	50	75	100
30							PS-2
50							RM-2
75							
100							PW-2
150						PS-2	
200							

PC付 結線図 例) GR付

※ 方向性 (DGR) 選定時は、箱体サイズが異なる場合があります。



簡易機器配置図 (一例)

◆変圧器容量別 箱体選定表

→各箱体サイズは、P.40・41 をご参照ください。

3φ	1φ	10	20	30	50	75	100
30							PS-2
50							
75							PW-2
100							
150							
200							

EO キュービクル (経済タイプ)

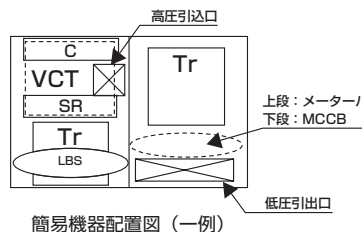
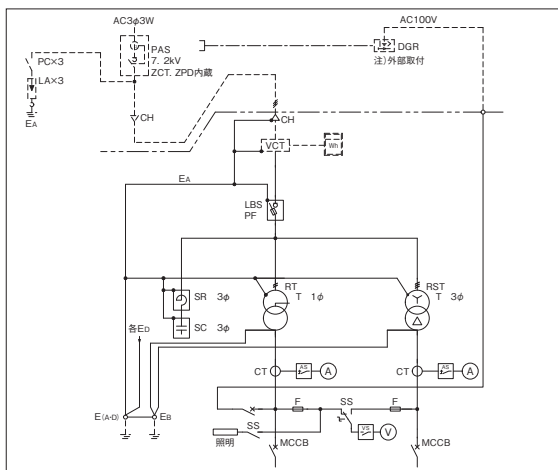
[受電方式: PF・S形]

高圧C (SR付)

(VCT 収容タイプ)

※ VCT 外部設置タイプは、箱体サイズ・配置等が変わる場合がございます。別途お問い合わせください。

PCなし 結線図 例) GRなし

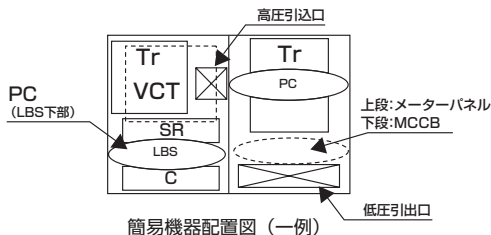
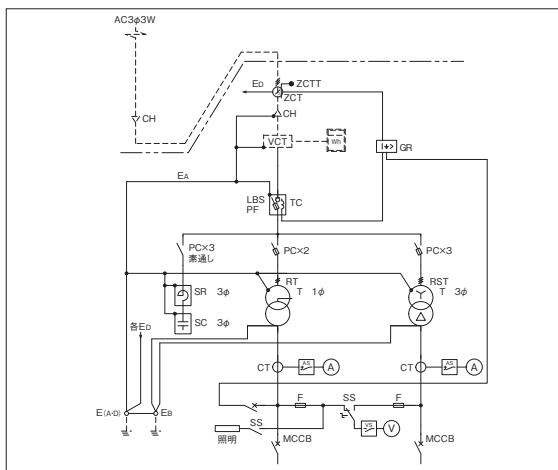


◆ 変圧器容量別箱体選定表
→各箱体サイズは、P.40・41を
ご参照ください。

3φ	1φ	10	20	30	50	75	100
30		PS-2				PW-2	
50		PS-2				PW-2	
75		PS-2				PW-2	
100		PS-2				PW-2	
150		PS-2				PW-2	
200		PS-2				PW-2	

PC付 結線図 例) GR付

※ 方向性 (DGR) 選定時は、
箱体サイズが異なる場合があります。



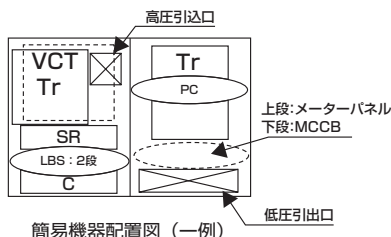
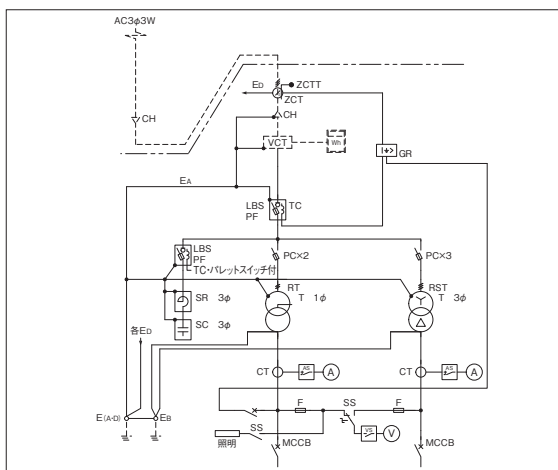
◆ 変圧器容量別箱体選定表
→各箱体サイズは、P.40・41を
ご参照ください。

3φ	1φ	10	20	30	50	75	100
30		PS-2				PD-2	
50		PS-2				PD-2L	
75		PS-2				PD-2L	
100		PS-2				PD-2L	
150		PS-2				PS-3	

PC付/C保護: LBS

結線図 例) GR付

※ 方向性 (DGR) 選定時は、
箱体サイズが異なる場合があります。



◆ 変圧器容量別箱体選定表
→各箱体サイズは、P.40・41を
ご参照ください。

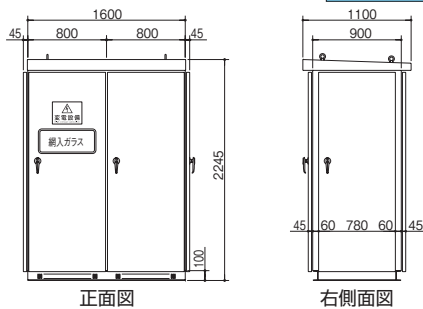
3φ	1φ	10	20	30	50	75	100
30		PW-2				PD-2	
50		PW-2				PD-2L	
75		PW-2				PD-2L	
100		PW-2				PD-2L	
150		PW-2				PS-3	
200		PW-2				PW-3	

※ 品番は、P.42をご参照ください。

EO キュービクル（経済タイプ）外形図

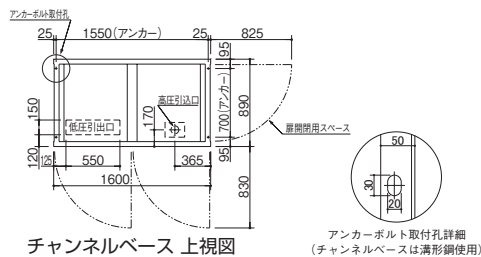
RM-2

設備容量： 150kVA 以下



正面図

右側面図



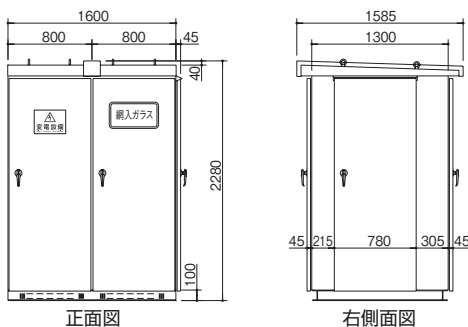
チャンネルベース 上視図

アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

箱体使用鋼材表

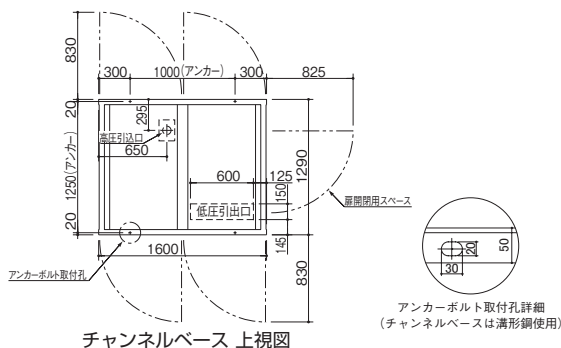
構成部	鋼材種類 (単位: mm)
	【標準仕様】
側板	SEHC t 2.3
扉	
屋根	
底板	
チャンネルベース	溝形鋼 100×50×t5 溶融亜鉛めっき仕上げ

PS-2



正面図

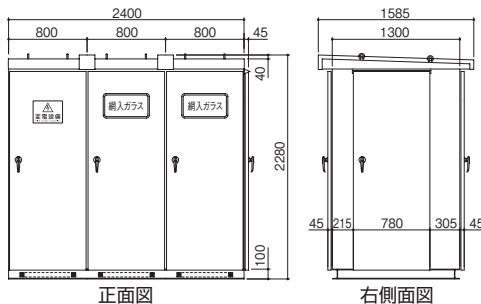
右側面図



チャンネルベース 上視図

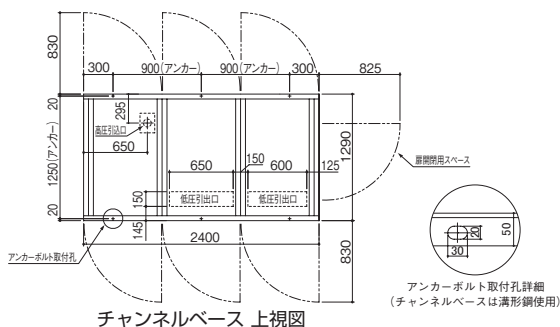
アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

PS-3



正面図

右側面図



チャンネルベース 上視図

アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

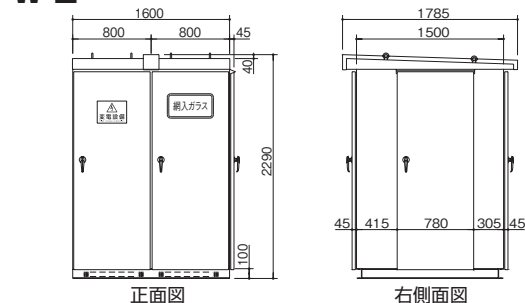
- ・仕様内容により、収容可能機器は異なります。
- ・仕様および変圧器容量は、P.38 ~をご参照ください。
- ・製品の質量に関しては、P.702をご参照ください。
- ・基礎に関する注意事項は、P.43の「基礎参考図」をご参照ください。

EO キュービクル (経済タイプ) 外形図

鋼材の材質・サイズは、P.40 箱体使用鋼材表をご参照ください。

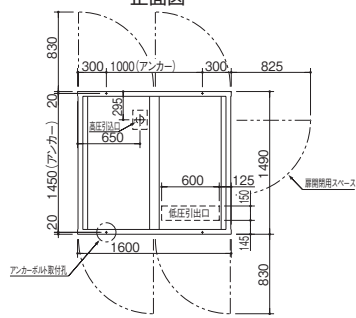
キュービクル (経済タイプ)

PW-2

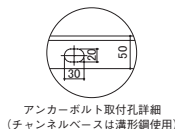


正面図

右側面図

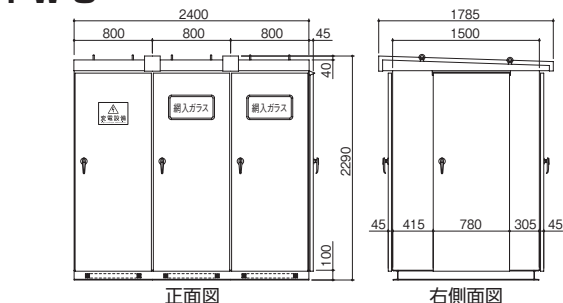


チャンネルベース 上視図



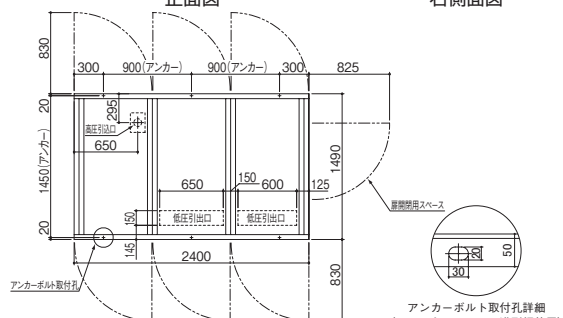
アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

PW-3

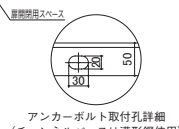


正面図

右側面図

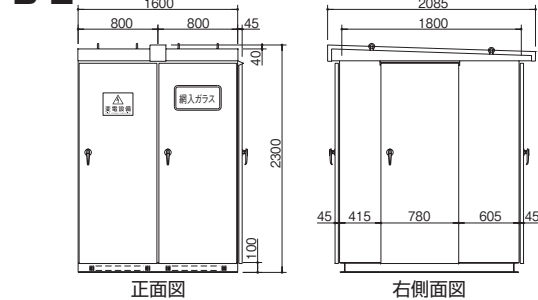


チャンネルベース 上視図



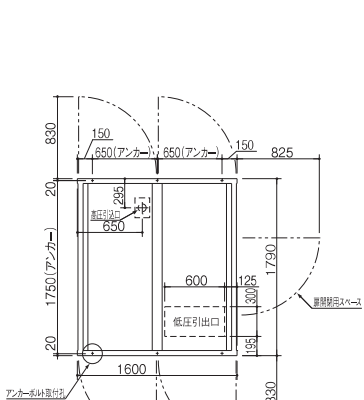
アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

PD-2



正面図

右側面図

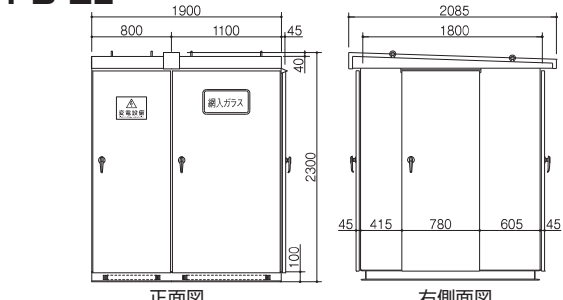


チャンネルベース 上視図



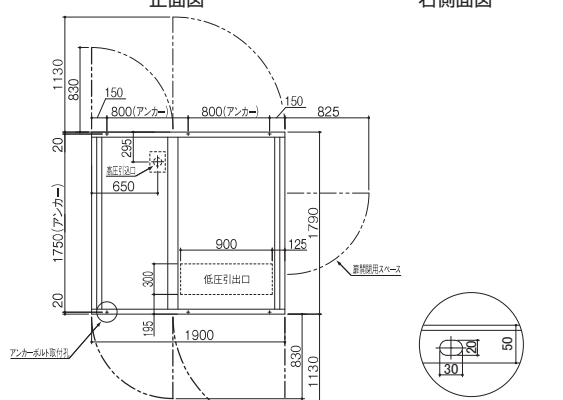
アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

PD-2L

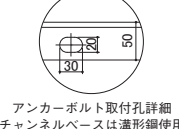


正面図

右側面図



チャンネルベース 上視図

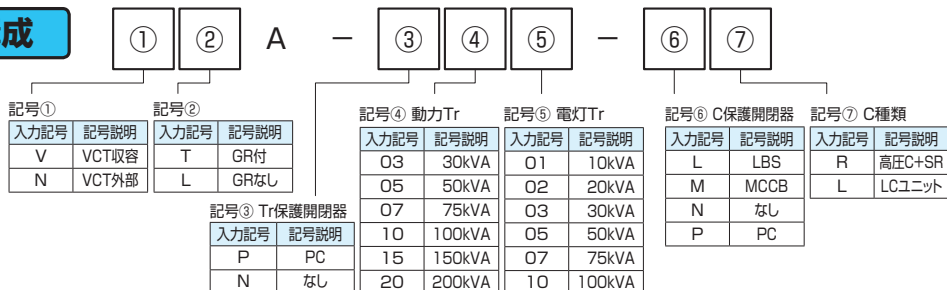


アンカーボルト取付孔詳細
(チャンネルベースは溝形鋼使用)

- ・仕様内容により、収容可能機器は異なります。
- ・仕様および変圧器容量は、P.38 ~をご参照ください。
- ・製品の質量に関しては、P.702 をご参照ください。
- ・基礎に関する注意事項は、P.43 の「基礎参考図」をご参照ください。

EO キュービクル（経済タイプ）製品情報

品番構成



箱体別ブレーカ設置可能台数表

※ブレーカ台数は、条件によって異なる場合がございます。

RM-2

●400AFブレーカを含む場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数		
	組合せ①	組合せ②	組合せ③
225AF以下	1	3	4
400AF	3	2	1

●400AFブレーカを含まない場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数
225AF以下	12

P□-2(PS・PW・PD形2連タイプ)

●400AFブレーカを含む場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数			
	組合せ①	組合せ②	組合せ③	組合せ④
225AF以下	6	7	9	10
400AF	4	3	2	1

●400AFブレーカを含まない場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数
225AF以下	12

PD-2L

●400AFブレーカを含む場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数				
	組合せ①	組合せ②	組合せ③	組合せ④	組合せ⑤
225AF以下	8	9	11	12	14
400AF	5	4	3	2	1

●400AFブレーカを含まない場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数
225AF以下	16

P□-3(PS・PW・PD形3連タイプ)

●400AFブレーカを含む場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数							
	組合せ①	組合せ②	組合せ③	組合せ④	組合せ⑤	組合せ⑥	組合せ⑦	組合せ⑧
225AF以下	12	13	15	16	18	19	21	22
400AF	8	7	6	5	4	3	2	1

●400AFブレーカを含まない場合

ブレーカ容量	MCCB設置可能台数
225AF以下	24

注意事項

※低圧LCユニットの場合は専用ブレーカ設置のため、上表設置可能台数より少なくなります。専用ブレーカの容量により設置可能台数が異なりますので、詳細は最寄りの営業所にお問い合わせください。

※上記ブレーカ台数およびブレーカ容量超過の場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

変圧器別低圧C T容量表

動力回路		電灯回路	
変圧器容量 [kVA]	低圧CT容量 [/5A]	変圧器容量 [kVA]	低圧CT容量 [/5A]
30	100	10	60
50	200	20	120
75	250	30	200
100	400	50	300
150	500	75	500
200	750	100	600

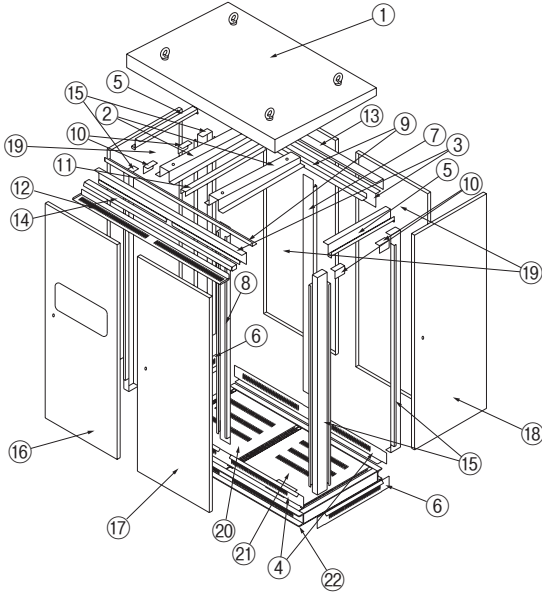
備考

1) 対象範囲：PF・S形受電方式

2) 動力回路電圧210V、電灯回路電圧210-105Vの場合

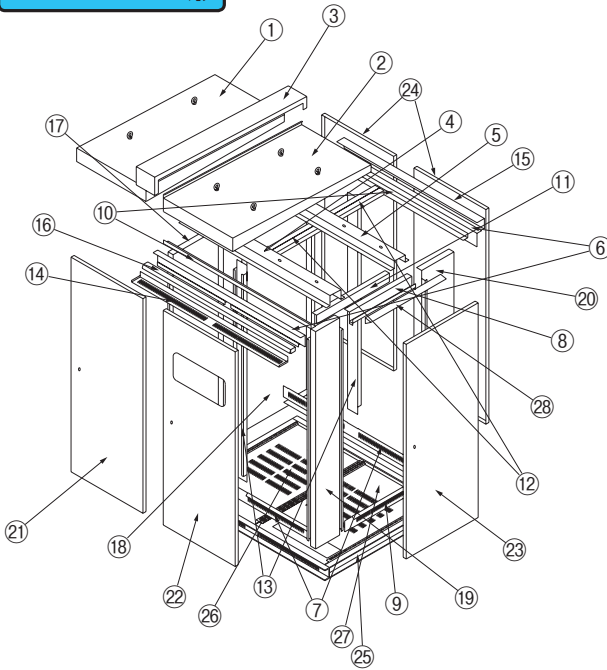
EO キュービクル（経済タイプ）各箱体 構造例

RM形



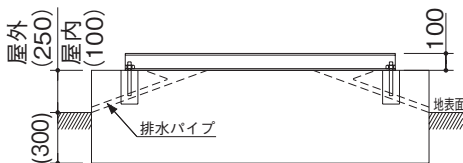
番号	部材名称	番号	部材名称
①	屋根	⑫	軒下換気板
②	本体吊上げ用棧	⑬	防雨板 背面
③	上枠	⑭	防噴流板
④	下枠	⑮	側板
⑤	上枠 側面	⑯	低圧盤扉
⑥	下枠 側面	⑰	受電盤扉
⑦	中枠	⑱	ボルト止め扉(開閉不可)
⑧	中枠	⑳	底板
⑨	補強枠	㉑	底板
⑩	補強枠 側面	㉒	チャンネルベース
⑪	補強枠 中央		

PS・PW・PD形



番号	部材名称	番号	部材名称
①	屋根	⑮	防雨板 背面
②	屋根	⑯	防噴流板
③	屋根カバー	⑰	側板 左前
④	本体吊上げ用棧(前)	⑱	側板 左後
⑤	本体吊上げ用棧(後)	⑲	側板 右前
⑥	上枠	⑳	側板 右後
⑦	下枠	㉑	受電盤扉
⑧	上枠 側面	㉒	低圧盤扉
⑨	下枠 側面	㉓	側面扉
⑩	補強枠	㉔	背面扉
⑪	補強枠 側面	㉕	チャンネルベース
⑫	補強枠 中間	㉖	底板
⑬	中枠	㉗	底板
⑭	軒下換気板	㉘	小屋根

基礎参考図



注1. 基礎には排水パイプを設けてください。
排水パイプには網を張って小動物の侵入を防止してください。

注2. アンカーボルト取り付けの為の周囲空間を確保してください。

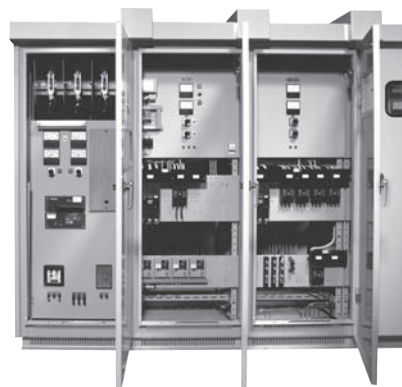
EO キュービクル (汎用タイプ)

キュービクル (汎用タイプ)

- 契約電力2000kW未満の高圧受電設備で小容量 (PF・S形) から大容量 (CB形) まで幅広く対応!!
- 標準化された箱体と標準部材の組み合わせで、カスタム製品に変わるイーザーオーダー (EO) 製品!
- 耐候性、耐塩性、耐食性に優れたステンレス鋼板を使用した箱体もシリーズ化!



EO キュービクル (汎用タイプ)



本体正面部

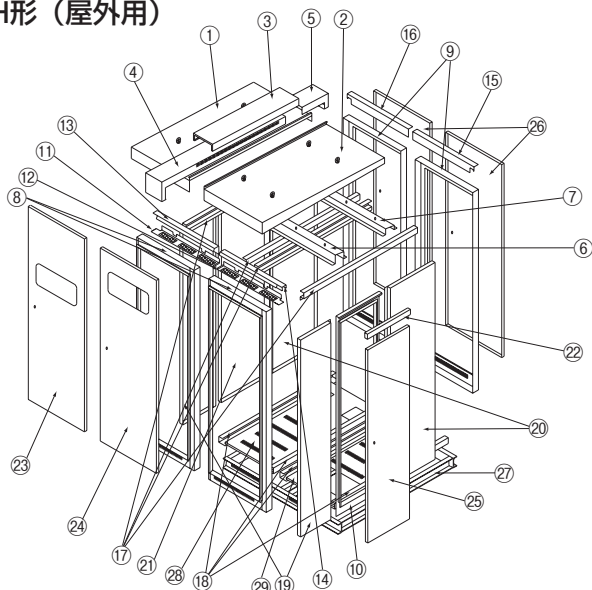
概要

- 1) 認定、推奨品とは別途とし、電気的性能は電気設備技術基準、高圧受電設備規程、JIS を拠り所とした弊社仕様に基づいたものです。
 - 2) 主要機器は JIS・JEM 準拠品のうち弊社が選定したものです。
 - 3) 主遮断装置が CB 形の場合は下記によります。
 - a) 真空遮断器 (VCB)、真空電磁接触器 (VMC) は、盤直付を標準とします。
 - b) 定格短時間耐電流は 12.5kA 0.125 秒以下とします。
 - c) 高圧側配線は KIP (150mm²以下) とし、CT 容量 400A 以下とします。
 - d) 低圧側遮断器は表面接続形、配線は HIV、IV または WL で行ないます。
 - e) 収容した変圧器容量により低圧側遮断器の定格遮断電流値は JIS C 4620 : 2018 解説表に準拠しています。
 - 4) 箱体は P.47 の箱体使用鋼材表に示す材料を用い堅牢な構造に加工したうえ、ボルト・ナット止めによる組み立て方式としています。
 - 5) 塗装は十分な防錆処理を施し、耐候・耐塩性に優れた粉体塗装によるものです。

※標準塗装色は、ナイガイベージュ色 (日塗工 L25-70B, マンセル 5Y7/1) とします。(ご指定に応じることでもできます。)
- 注) 上記以外の製品に対するお客様のご要望につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。

構造例

H形 (屋外用)



番号	部材名称	番号	部材名称
①	屋根	⑬	防雨板 正面 (左)
②	屋根	⑭	防雨板 正面 (右)
③	屋根力バー (上)	⑮	防雨板 背面 (右)
④	屋根力バー (前)	⑯	防雨板 背面 (左)
⑤	屋根力バー (後)	⑰	補強枠 上部
⑥	本体吊上げ用棧 (前)	⑱	補強枠 下部
⑦	本体吊上げ用棧 (後)	⑲	側板
⑧	扉枠 正面	⑳	側板
⑨	扉枠 背面	㉑	側板
⑩	扉枠 側面	㉒	側面扉枠 上部側板
⑪	軒下換気板 (左)	㉓	受電盤扉
⑫	軒下換気板 (右)	㉔	低圧盤扉
⑬	防雨板 正面 (左)	㉕	側面扉
⑭	防雨板 正面 (右)	㉖	背面扉
⑮	防雨板 背面 (右)	㉗	チャンネルベース
		㉘	底板
		㉙	底板

※P形の構造例はP.43をご参照ください。

「公共建築工事標準仕様書」に基づいた対応化製品は、K形キュービクルをご採用ください。

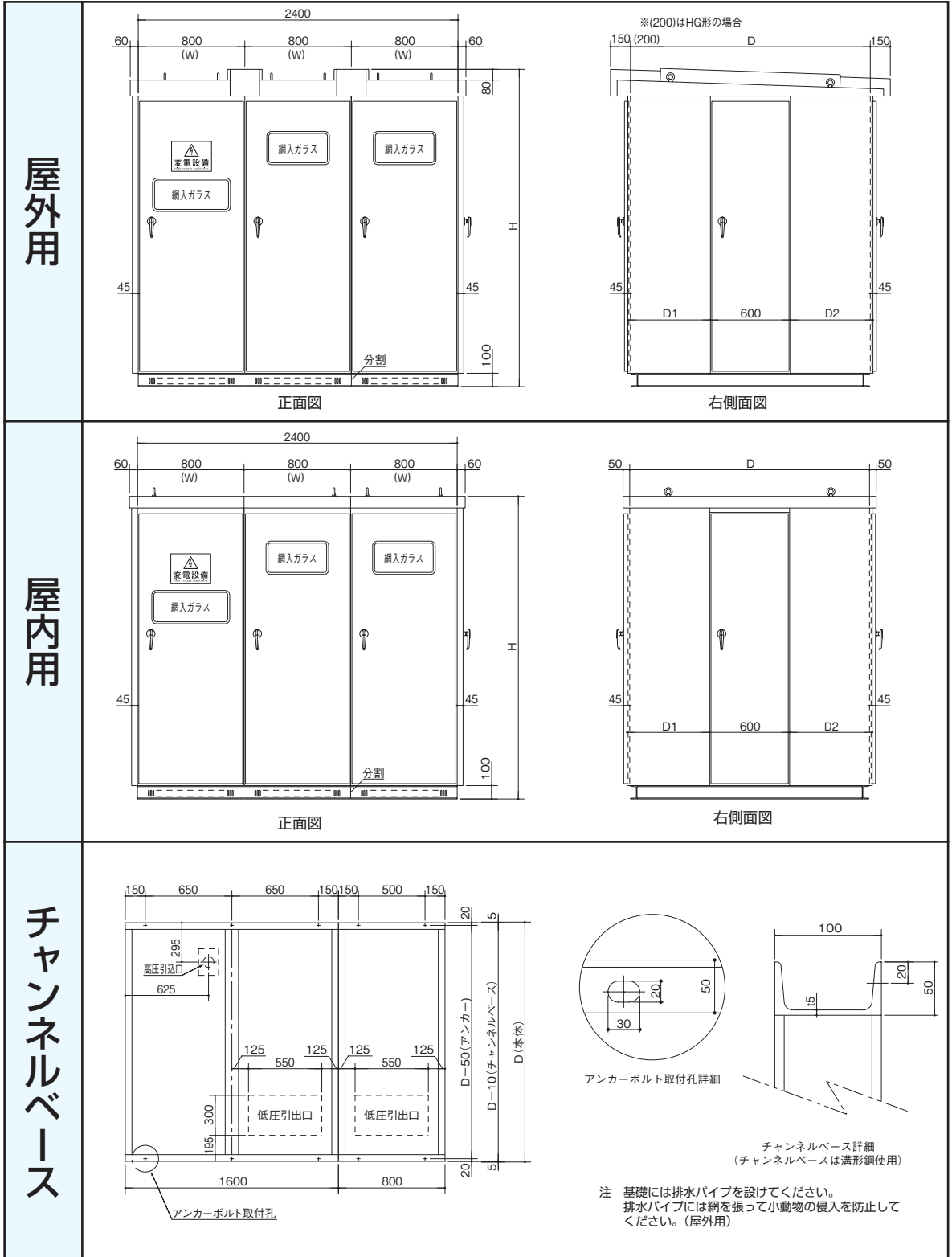
EO キュービクル (汎用タイプ) 外形図

鋼材の材質・サイズは、P.47 箱体使用鋼材表をご参照ください。

H形

※図内、寸法(アルファベット部)は、P.47 箱体寸法表をご参照ください。

例) 箱体姿図 (単位幅 W=800、連数: 3)



EO キュービクル (汎用タイプ) 外形図

鋼材の材質・サイズは、P.47 箱体使用鋼材表をご参照ください。

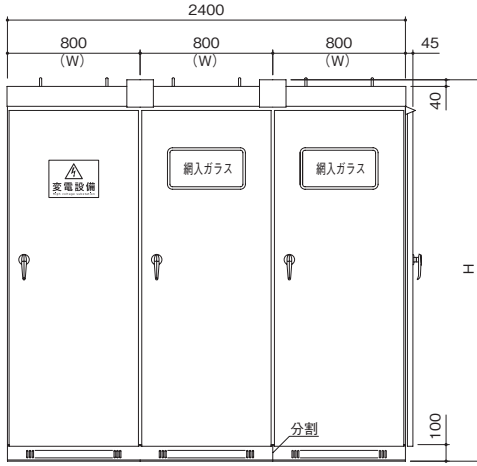
P形

※図内、寸法(アルファベット部)は、P.47 箱体寸法表をご参照ください。

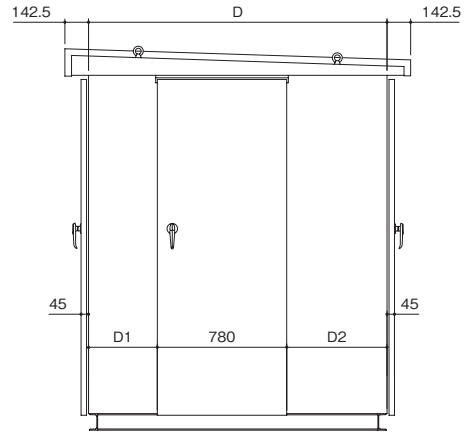
例) 箱体姿図 (単位幅 W=800、連数: 3)

キュービクル (汎用タイプ)

屋外用

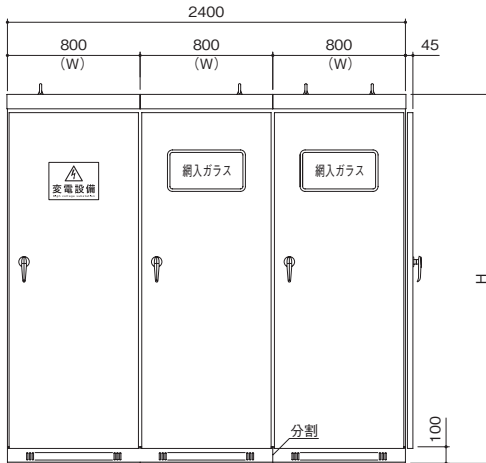


正面図

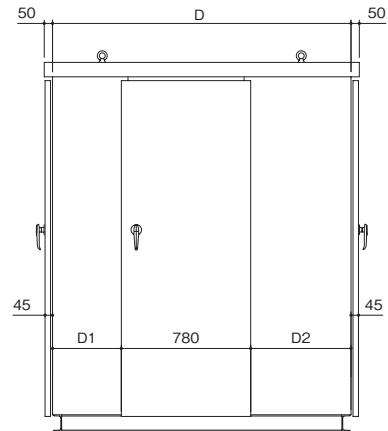


右側面図

屋内用

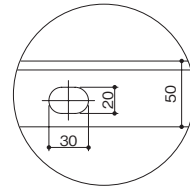
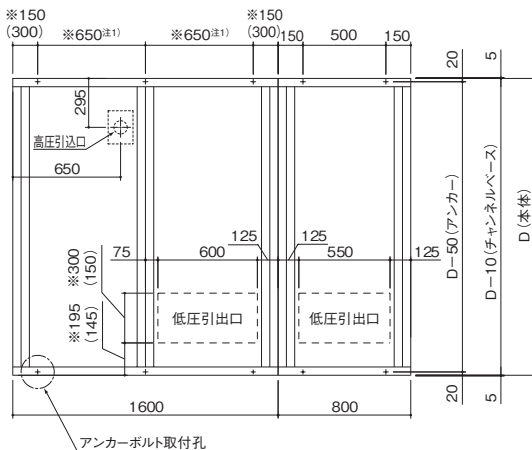


正面図

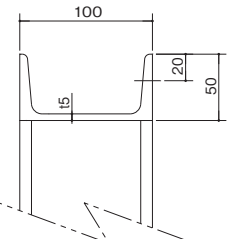


右側面図

チャンネルベース



アンカーボルト取付孔詳細



チャンネルベース詳細 (チャンネルベースは溝形鋼使用)

注 基礎には排水パイプを設けてください。排水パイプには網を張って小動物の侵入を防止してください。(屋外用)

※PD形の寸法。()内は、PN・PS・PW形の寸法を示す。
注1) PN・PS・PW形の場合、アンカーボルト取付孔数は、前後各2点となります。

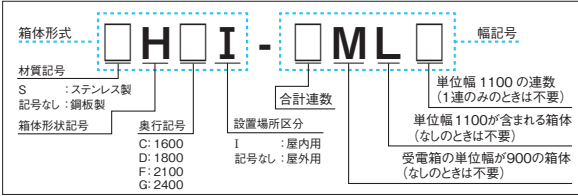
EO キュービクル (汎用タイプ) 製品情報

H形

➡ 「屋外用」・「屋内用」・「ステンレス製屋外用」をラインナップ！

箱体形名の構成

※箱体形名は、箱体形式と幅記号によって構成されています。



箱体使用鋼材表

構成部	鋼材種類 (単位: mm)	
	【標準仕様】	【ステンレス仕様】
側板	SEHC t2.3	ステンレス鋼板 t2.0
扉		
屋根		
底板		
チャンネルベース	溝形鋼 100 × 50 × t5 溶融亜鉛めっき仕上げ	

箱体寸法表

※表内の寸法部位は、箱体姿図 P.45 をご参照ください。

設置場所区分	箱体形式	奥行 (mm)			高さ (mm)	単位幅 (mm)
		D	D ₁	D ₂	H	W
屋外用	HC・SHC	1600	420	620	2380	800 (標準) 1100 (標準) 900 (オプション)
	HD・SHD	1800	620	620	2380	
	HF・SHF	2100	620	920	2400	
	HG・SHG	2400	620	1220	2440	
屋内用	HCI	1600	420	620	2270	(注) 900はCB形の 受電箱専用
	HDI	1800	620	620	2270	
	HFI	2100	620	920	2270	
	HGI	2400	620	1220	2270	

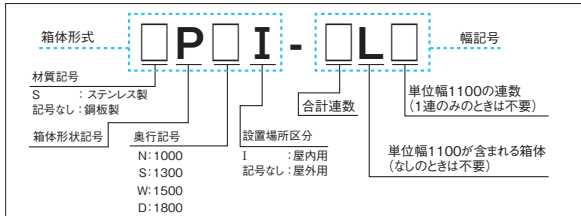
- 備考 1) 箱体の横幅寸法は、単位幅の組み合わせの合計と側板を加えたものとなります。(ハンドルは含んでいません。)
 2) 箱体の分割部は「納入仕様書」によります。
 3) チャンネルベース先出し (オプション) 対応が可能です。ただし、必ず「納入仕様書」図面依頼時にご指定ください。

P形

➡ 「屋外用」・「屋内用」・「ステンレス製屋外用」をラインナップ！

箱体形名の構成

※箱体形名は、箱体形式と幅記号によって構成されています。



箱体使用鋼材表

構成部	鋼材種類 (単位: mm)	
	【標準仕様】	【ステンレス仕様】
側板	SEHC t2.3	ステンレス鋼板 t2.0
扉		
屋根		
底板		
チャンネルベース	溝形鋼 100 × 50 × t5 溶融亜鉛めっき仕上げ	

箱体寸法表

※表内の寸法部位は、箱体姿図 P.46 をご参照ください。

設置場所区分	箱体形式	奥行 (mm)			高さ (mm)	単位幅 (mm)
		D	D ₁	D ₂	H	W
屋外用	PN・SPN	1000	110	110	2280	800 (標準) 1100 (標準)
	PS・SPS	1300	215	305	2280	
	PW・SPW	1500	415	305	2290	
	PD・SPD	1800	415	605	2300	
屋内用	PNI	1000	110	110	2225	(注) 900はCB形の 受電箱専用
	PSI	1300	215	305	2225	
	PWI	1500	415	305	2225	
	PDI	1800	415	605	2225	

- 備考 1) 箱体の横幅寸法は、単位幅の組み合わせの合計と側面扉を加えたものとなります。(ハンドルは含んでいません。)
 2) 箱体の分割部は「納入仕様書」によります。
 3) 箱体とチャンネルベースの取り外しは不可です。

消防庁告示第7号に基づき高圧で受電する キュービクル式非常電源専用受電設備です。 製品は(一社)日本電気協会による認定審査合格品です。

消防用設備などには、消防法により非常電源の設置が義務づけられてる非常電源の一つとして、非常電源専用受電設備があります。その設置にあたっては設置場所、防火対象物によって様々な規定があります。また、非常電源専用受電設備は、消防用設備の電源確保という目的に応じた性能、高い信頼性が要求されています。

高圧受電のキュービクル式非常電源専用受電設備は厳重な審査の上、性能を有していると認められた製品に認定銘板が交付され、製品に貼付することにより、公的機関にて品質が証明されています。



認定銘板

■お願い

納入仕様書図面依頼の際は、需要家名、設置場所（住所）及び所轄の消防署名をあわせてご連絡ください。

◇ 認定品の種類と適用箱体範囲

主遮断装置	設置場所	設備容量 A (kVA)	適用箱体 (寸法は扉を含む)				認定番号
			最小箱体	最小外形寸法 (注1) [mm]			
				幅	奥行	高さ	
PF・S形	屋外	$A \leq 150$	HC-2	1690	1690	2380	共用142号
		$150 < A \leq 225$	HD-2	//	1890	//	// 141号
		$225 < A \leq 300$	HD-3	2490	//	//	// 140号
	屋内	$A \leq 150$	HCI-2	1690	1690	2270	// 414号
		$150 < A \leq 300$	HCI-3	2490	//	//	// 643号
CB形	屋外	$150 < A \leq 300$	HC-3	//	//	2380	// 424号
		$300 < A \leq 500$	HD-4	3290	1890	//	// 138号
		$500 < A \leq 750$	HD-5	4090	//	//	// 965号
		$750 < A \leq 1000$	HD-8	6490	//	//	// 529号
		$1000 < A \leq 1500$	HF-8L2	7090	2190	2400	// 978号
		$1500 < A \leq 2000$	HF-9L4	8490	//	//	// 977号
	屋内	$150 < A \leq 300$	HCI-3	2490	1690	2270	// 425号
		$300 < A \leq 500$	HDI-4	3290	1890	//	// 642号

(注1) 収容機器により外形寸法が大きくなる場合があります。

(注2) 共用965号,529号,978号及び977号は有圧換気扇付きです。

◇ 形式認定品と個別認定品の区分

下記のいずれかの場合、個別認定となります。(各製品毎に(一社)日本電気協会の立会審査があるため、納期がかかります。)

- (1) 形式認定の区分のもの。(該当する形式認定の区分の認定品を取得していない場合)
- (2) 変圧器の設備容量の総和が形式認定の区分を超過するもの。
- (3) 外箱外形寸法が形式認定を取得した機種のものより小さいもの。
- (4) 変圧器の1台の容量が単相変圧器にあっては500kVA,三相変圧器にあっては750kVAを超過するもの。
- (5) 上記以外で個別に審査が必要なもの。

(イ) 油入変圧器及びモールド変圧器以外の変圧器を使用するもの。

(ロ) 三相変圧器のみを使用するもの。

(ハ) コージェネレーション用発電設備及び商用電源停止時に起動する発電設備(消防用設備等の電源とならないもの)と接続するもの。

(ニ) その他特殊な設備を使用するもの等。

注) 詳細につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。

◇ 認定品の取扱いご注意

- 1) 認定品を改造する時は、必ず所轄消防署の許可を得る必要があります。
- 2) 認定品は、制約条項がありますので、最寄りの営業所にお問い合わせください。
(低圧進相コンデンサ回路、低圧用サージ防護デバイス分離器及び分離器内蔵サージ防護デバイス回路に専用に設ける MCCB の電流容量は含めない。)

◇ 一般のキュービクルと異なる主な点

- 1) 扉の施錠は2ヶ所以上(ロッド棒など)となっています。(屋外用に限る)
- 2) 扉のハンドルは認可されたものに限りです。
- 3) 換気扇を取り付けることはできますが、30cm以下の鋼製の羽根のものに限られ、また、警報回路(ランプ、ブザー)付きとなっています。
- 4) 電線の引入口及び引出口は屋外用はキュービクルの底面、屋内用は底面または天井に限られます。
- 5) 非常電源用MCCBの二次側は耐火電線またはMIケーブルの配線となり、また、各々の非常電源用MCCBの二次側には、非常電源確認表示灯(赤色)の接続が必要です。
- 6) 非常電源用遮断器には漏電遮断器は使用できません。
なお、低圧の地絡警報として漏電警報器が必要です。
- 7) 変圧器には、サーマルリレーによる過負荷警報装置の取り付けが必要です。
- 8) 共用変圧器二次側のMCCB定格電流の総容量の合計は変圧器二次電流の2.14倍以下となります。
(低圧進相コンデンサ回路、低圧用サージ防護デバイス分離器及び分離器内蔵サージ防護デバイス回路に専用に設ける MCCB の電流容量は含めない。)
- 9) 認定キュービクルを使用することにより、消防検査がスムーズになります。

◇ 設置上の注意事項

- 1) 点検に便利で、火災などの災害による被害を受けるおそれが少ない位置であること。
- 2) 可燃性または腐食性の蒸気、ガス、粉じんなどが発生、滞留するおそれのない位置であること。
- 3) 水が浸透して機能に障害をおよぼすおそれがないこと。
- 4) コンクリートなど不燃性の材料で造った堅固な床または地盤面上に設けること。
- 5) キュービクルの固定は添付の基礎ボルトまたはそれと同等以上の強度を有するボルトで、必要な本数を使用して堅固に固定すること。

EO 推奨キュービクル

JIS規格、電気設備技術基準および推奨基準に基づいた（一社）日本電気協会の推奨審査品です。

◇ 推奨品の種類と適用箱体範囲

主遮断装置	設置場所	設備容量 A (kVA)	適用箱体（寸法は扉を含む）				推奨番号
			最小箱体	最小外形寸法（注1）(mm)			
				幅	奥行	高さ	
PF・S形	屋外	$A \leq 150$	HC-2	1690	1690	2380	481号
		$150 < A \leq 225$	HD-2	//	1890	//	562号
		$225 < A \leq 300$	HD-3	2490	//	//	561号
CB形		$150 < A \leq 300$	HC-3	//	1690	//	645号
		$300 < A \leq 500$	HD-4	3290	1890	//	558号

（注1）取容機器により外形寸法が大きくなる場合があります。

● 推奨品



推奨銘板



（一社）日本電気協会の〈推奨〉に合格しており安心してご使用いただけます。

■ お願い

納入仕様書図面依頼の際は、需要家名及び、設置場所(住所)をあわせてご連絡ください。

EO K形キュービクル

「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」に基づいた

（一社）公共建築協会による評価対応製品です。

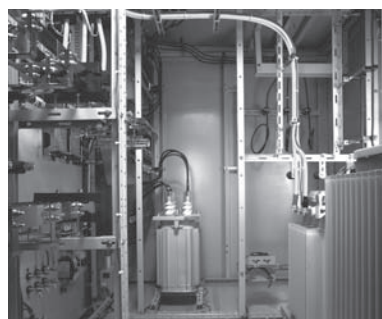
K形キュービクルは、総設備容量300kVAまでのPF・S形受電設備及びこれを超えるCB形受電設備を、あらかじめ用意された箱体と標準部材の組み合わせによって標準化した製品をご提供するものです。

●外観



本体正面部

●低圧盤部



内部配線

概要

- 1) 仕様は国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」によります。その他は弊社仕様に基づいたものです。
 - 2) 認定・推奨品の製作も可能です。
 - 3) 主要機器はJIS・JEM準拠品のうち、弊社が選定したものです。
 - 4) 受電設備はキュービクルタイプで主な構成は下記となっています。
 - a) 真空遮断器（VCB）・高圧負荷開閉器（LBS）受電を標準とし、定格短時間耐電流は12.5kA 0.125秒以下とします。
 - b) 高圧側配線はKIP（150mm²以下）とし、CT容量400A以下とします。
 - c) 計器は110角の広角度形です。
 - d) 収容した変圧器容量からの送り出し配線用遮断器の定格遮断電流値はJIS C 4620：2018解説表によります。
 - 5) 箱体は厚さt.2.3の電気亜鉛めっき鋼板で堅牢な構造に加工したうえ、ボルト・ナット止めによる組み立て方式で底板付きです。
 - 6) 塗装は十分な防錆処理を施し、耐候・耐塩性に優れた粉体塗装によるものです。
※標準塗装色は、ナイガイベージュ色（日塗用 L25-70B, マンセル 5Y7/1）とします。（ご指定に応じることもできます。）
- 注）製品に対するお客様のご要望につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。

箱体寸法選定チャート

〈埋込形配線用遮断器（FP付）使用の場合〉

STEP1. 設備の最大変圧器容量により、高さ・奥行（箱体形式）を決めます。

屋外用				屋内用			
箱形形式	高さ (mm)	奥行 (mm)	最大変圧器容量 (kVA) 電灯 動力	箱形形式	高さ (mm)	奥行 (mm)	最大変圧器容量 (kVA) 電灯 動力
HF	2400	2100	200 300	HFI	2270	2100	200 300
HG	2440	2400	300 500	HGI		2400	300 500

STEP2. 設備の最大変圧器容量と配線用遮断器台数などにより、横幅を決めます。
ただし、配線用遮断器台数が多い場合は1ランク大きめを選定してください。

※ EL（漏電火災警報器）が付く場合は、配線用遮断器設置可能台数が1台少なくなります。

横幅 (mm)	最大変圧器容量 (kVA)		配線用遮断器最大取付台数	
	電灯	動力	400AF	225AF以下
800	100	50	0	12
			3	4
			4	15
1100	300	200	4	5
			0	24
			6	8
1600 (800 × 2面)	-	500	-	-

STEP3. 高圧盤の選定

高圧受電盤及び高圧コンデンサ盤の選定をします。

1. 高圧受電盤は、横幅 800 (mm) 1面 で収容できます。（電力会社計器盤スペース除く）VCB引出形及びDSインターロックを設ける場合には、横幅 900 (mm) となります。

※ VCTスペースが大きい場合など、必要に応じて横幅 900 (mm) も対応可能です。

2. 高圧コンデンサ盤は、横幅 800 (mm) 1面 で2バンクまで収容できます。
※ 3バンク有る場合は、横幅 800 (mm) 2面必要となります。

注意1) 現場設置スペースの都合など箱体選定チャートによらない場合は、弊社営業員にご相談ください。

注意2) 電灯変圧器500kVA及び動力変圧器750kVAに関しては、弊社営業員にご相談ください。

注意3) 箱体寸法選定チャートは、概略寸法を選定する資料です。

EO マルチパネル 高圧盤

概要

■ 高圧用機器の組み合わせにより多種・多様なニーズに対応

- 計測機器、遮断器、保護機器等 設置パネルのユニット化を実現
- これにより必要な回路の組み合わせが可能

■ リニューアル工事にも容易に対応

電気室などへ設置する『単独設置形』をシリーズ化

- パネルのユニット化により、将来改修時ユニット化した該当パネルごとの取り替えに対応
- 自立形とフレームパイプ取付形の2種類ラインナップ
- 既設フレームパイプへの取り付けにも対応
- 弊社既設製品を設置しているフレームパイプが流用可能

■ 電気的仕様および主要機器仕様

定格電圧	6600V
定格周波数	50/60Hz
断路器	200A、400A、600A
真空遮断器 (手動ばね操作)	400A 8kA / 600A 12.5kA
変流比	200/5A (*KIP 60mm以下)



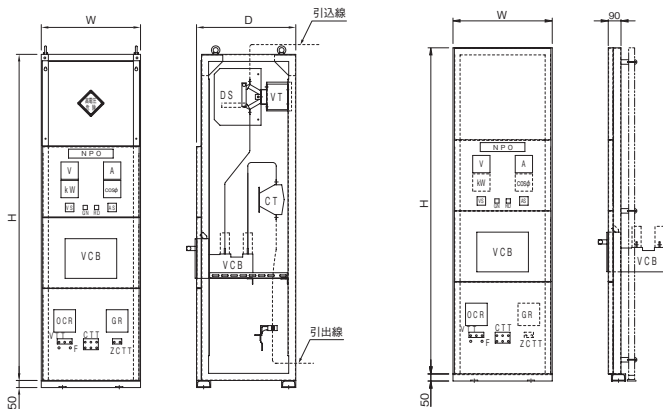
自立形



フレームパイプ取付形

外形図

塗装色 ナイガイベージュ色
(日産工 L25-70B マンセル 5Y7/1)



例：自立形

例：フレームパイプ取付形

※ご注意事項

- 高圧回路盤内配線は、KIP電線となります。
- 自立形の場合、高圧引込線は上側、高圧引出線は下側からとなります。
- 自立形の場合、高圧充電部の露出部は、充電部保護カバー付となります。
- チャンネルベースは、先行手配が可能です。ただし、自立形の場合は形状が一部異なります(高さ50mmは同じですが、前後一体形状です)。

寸法表

用途	遮断器		基本寸法(mm)		
	種類	仕様	単独(一面あたり)		
			高さ(H)	幅(W)	奥行(D)
受電用	VCB	8kA 400A 12.5kA 600A	2300	700	700*
饋電用					
饋電用(VT無)					

*フレームパイプ取付形の場合は、奥行(D寸法)90mmとなります。

品番構成

*チャンネルベース先行手配の場合は、ご発注時にお申し付けください。ご発注後にご要望された場合、対応出来ない場合がございます。

M P K T ① -2370- ②

入力記号	記号説明
J	受電盤
K	饋電盤

入力記号	記号説明
70	自立形
09	フレームパイプ取付形

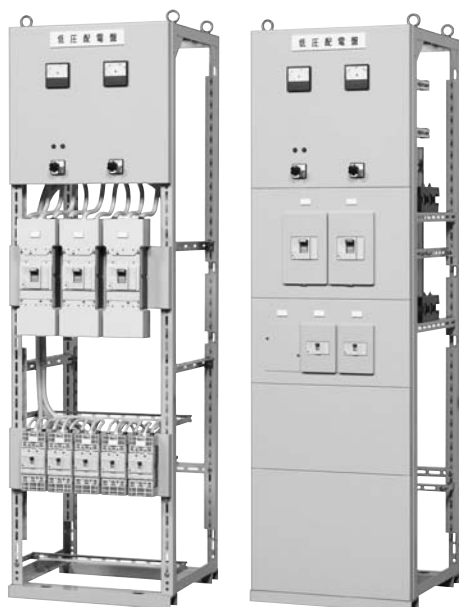
概要

- 低圧用機器の組み合わせにより多種・多様なニーズに対応
 - ・計測機器、遮断器、保護機器等 設置パネルのユニット化を実現
 - これにより必要な回路の組み合わせが可能
- リニューアル工事にも容易に対応

電気室などへ設置する『単独設置形』をシリーズ化

 - ・パネルのユニット化により、将来改修時ユニット化した該当パネルごとの取り替えに対応
 - ・自立形とフレームパイプ取付形の2種類ラインナップ
 - ・既設フレームパイプへの取り付けにも対応
 - 弊社既設製品を設置しているフレームパイプが流用可能
- オプションにて配線用遮断器の埋込形 (FP付) も対応
- 電氣的仕様および主要機器仕様

定格周波数	50/60Hz		
電灯変圧器	300kVA 以下	6600/210-105V	
動力変圧器	500kVA 以下	6600/210V	



配線用遮断器表面形

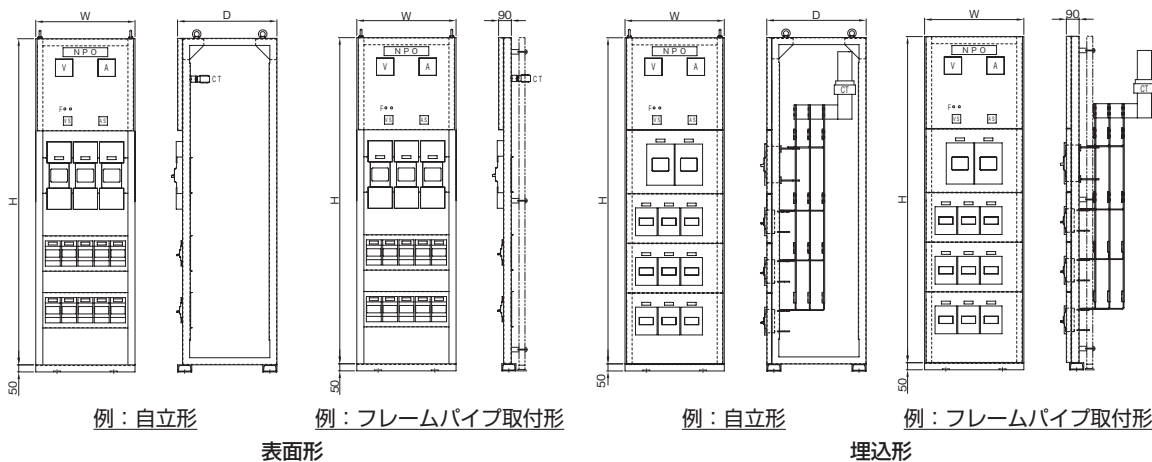
配線用遮断器埋込形

外形図

塗装色 ナイガイベージュ色
(日産工 L25-70B マンセル 5Y7/1)

※ご注意事項

- ・ 2系統は、幅800mm以上となります。



例：自立形

例：フレームパイプ取付形

表面形

例：自立形

例：フレームパイプ取付形

埋込形

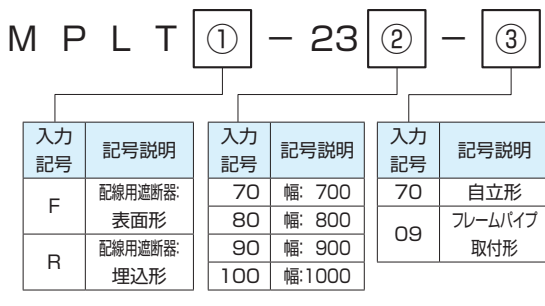
寸法表

系統数	計器	基本寸法(mm)		
		単独(一面あたり)		
		高さ(H)	幅(W)	奥行(D)
2	V×2 A×2	2300	800	700*
			900	
			1000	
1	V×1 A×1	2300	700	700*
			800	
			900	
1	無し		1000	

*フレームパイプ取付形の場合は、奥行 (D寸法) 90mmとなります。

品番構成

*チャンネルベース先行手配の場合は、ご発注時にお申し付けください。ご発注後にご要望された場合、対応出来ない場合がございます。



EO 高性能製品

多様な高性能製品もイージーオーダーで対応します。
詳細につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。

● 耐震強化キュービクル

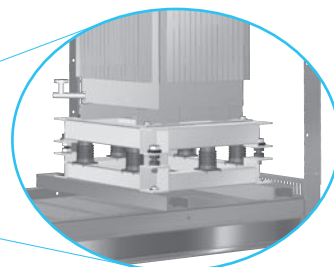
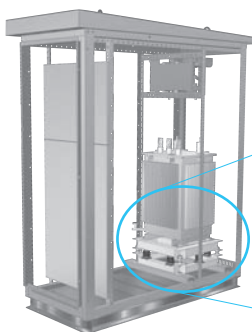
設計用標準震度2.0に対応したキュービクル。
加振試験の結果を基にした専用の補強構造です。



耐震試験 3軸同時加振 神戸波 (0.8G)

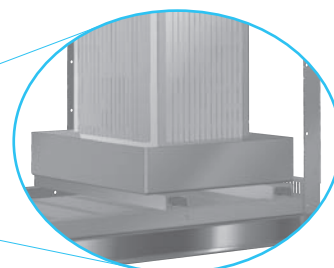
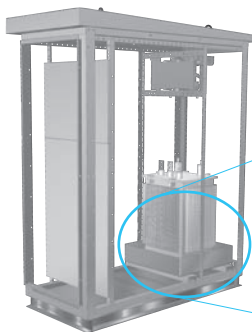
● 防振装置搭載キュービクル

変圧器の振動伝達を低減する防振装置を
搭載したキュービクル。
固有振動数約4Hzの防振装置を用いることで、
通常の防振ゴムに比べ
より優れた防振効果が得られ、
振動伝達による騒音を低減できます。



● オイルパン搭載キュービクル

万一の油入変圧器の油漏れに対し、
施設内への油流出を軽減するため、
変圧器の下にオイルパンを設けたキュービクル。



● VCB2段積キュービクル

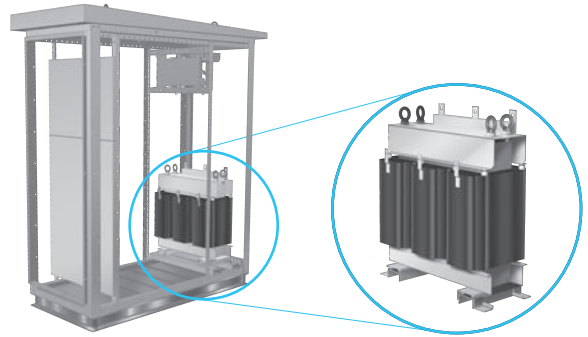
● VMC2段積キュービクル

VCBまたはVMCを2段積みにし、
省スペース化を実現したキュービクル。
2回路以上の場合、従来より面数を少なくできます。
VCBならびにVMCは引出形を採用するため、
充電部が前面に露出せず安全が確保でき、
保守・点検も容易です。



● モールド変圧器搭載キュービクル

モールド変圧器を搭載したキュービクル。
モールド変圧器は難燃性を有するため、
より高い防災性・信頼性が得られます。
オイルレスのため、保守メンテナンスが容易です。



● ステンレスキュービクル

ステンレス鋼板を箱体に採用したキュービクル。
塩害地区などの環境においても箱体の腐食を軽減できます。
ステンレス鋼板の板厚は2.0mm以上を使用しています。
設備容量に応じて増設できる連結形構造です。



● 亜鉛溶射キュービクル

鋼板に亜鉛溶射を施した、耐塩性・耐食性に優れたキュービクル。
塩害地区などの環境においても箱体の腐食を軽減できます。
弊社標準で使用する鋼板に亜鉛溶射処理を施しております。

● 再生可能エネルギー対応キュービクル

再生可能エネルギー発電システムとの系統連系に対応したキュービクル。
太陽光発電システム系統連系をはじめ、
再生可能エネルギー固定価格買取制度における
系統連系に必要な技術要件に対応させた製品です。

● マルチパネル

電気室内に用いる受配電用機器を
分割したパネルに機能別に設置してユニット化。
ユニットの組み合わせにより、
様々なニーズに対応する受配電設備。
改修時はユニットごとの取り換えが可能。

設置後アンカーボルトで固定する施工が便利な自立形と、
従来のフレームパイプ取付形の2種類をラインナップ。

